

四ツ竹

へこんど浮気な心中がござる。花乃うわさの

名高きあづま。恋の山崎与五郎とふたり。

二世のやくそくにせものずきでナぬすみしたがり

いつわり者よへ主の懸先行おいだらけそれて芸

者をうけだす^よ与々々々五々々々ろゝゝゝ

あづまうけだす山崎与五郎つもり／＼てその

身のはては。駒も^ききろの鈴がもり／＼

へ^お沖のかもめも心が

あらば

口に^{くち}称名

目には

なゝゝみゝゝ

たゝゝ

ば

し